

発生箇所	③コンクリート版表面, ⑤コンクリート版内部
分類	設計
参考箇所	9-3-1 ひび割れ

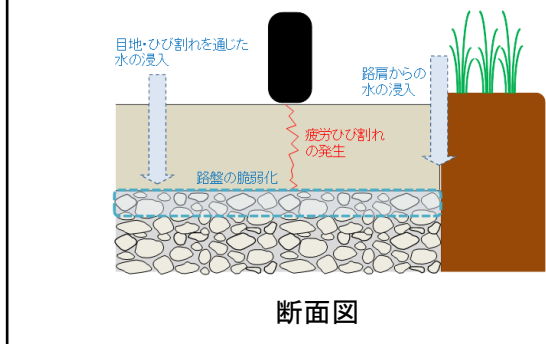
●**内容**

- ・コンクリート版の縦断方向および横断方向に複数のひび割れが生じた。



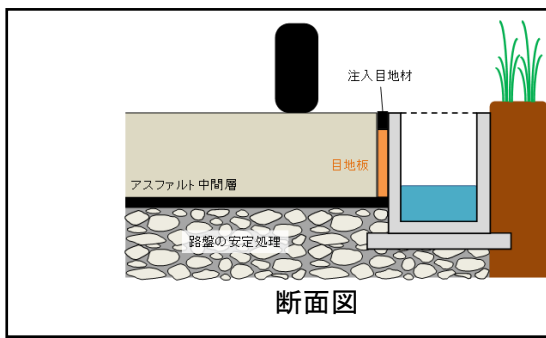
●**原因**

- ・目地部や路肩からの雨水の浸入により、路盤が脆弱化したことで交通荷重載荷時に生じる曲げ応力が大きくなったことが考えられ、コンクリート版の疲労破壊によるひび割れが多く箇所が生じた。



●**発生防止策**

- ・路盤に水が入らないための排水構造やアスファルト中間層を設ける。
- ・路盤の脆弱化を防ぐ目的で安定処理路盤を適用する。
- ・雨水の浸入を防止するため、定期的に目地材の再注入等の維持を行う。



●**発生した場合の対応策**

- ・コンクリート版の打換えを実施する。その際、路盤についても安定処理路盤へ打換えを実施することが望ましい。

